

2017年12月25日

報道関係各位

ヤマト運輸株式会社
カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社

**ヤマト運輸と CCC、
デジタル社会における新たなライフスタイル創造に向けて始動
～第一歩として相互にサービス連携を開始～**

ヤマトホールディングス傘下のヤマト運輸株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：長尾 裕、以下「ヤマト運輸」）と、カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長兼 CEO：増田 宗昭、以下「CCC」）は、ライフスタイルの多様化とデジタル社会が加速する中、新しい価値創造と利便性の高いサービスを多くのお客さまへ提供することを目的に、両社サービスの相互連携を開始することに合意しましたのでお知らせします。

記

【背景】

デジタル技術の革新により生活環境が変化していく中、お客さまのライフスタイルに合わせたより便利で快適なサービスを提供するため、ヤマト運輸は、クロネコメンバーズのサービス拡充に取り組むとともに、オープン型宅配便ロッカーPUDOステーション（以下「PUDO」）やコンビニエンスストアなど、荷物を受け取ることができる拠点の拡大に努めてきました。

CCCは6,510万人が利用する「Tポイント」を核としたデータベース・マーケティングや、「T-SITE」「蔦屋書店」等の企画等を通じ、世の中へ新しいライフスタイルの提案を行ってきました。

このたび両社は、ヤマト運輸の宅配ネットワークとCCCの企画力を掛け合わせ、さまざまな社会課題の解決に向け、より便利で快適な暮らしのプラットフォームを創出し、お客さまへ提供していくため、その第一歩として相互のリソースを活用したサービス連携を行うことを決定しました。

【連携を通じた両社の取り組み】

■ヤマト運輸

宅急便を更にご利用いただきやすいサービスにするため、2018年4月より、Tポイントサービスを導入します。宅急便をご利用になる個人のお客さまは、荷物の発送や梱包資材の購入時に、Tポイントを貯めたり、貯めたTポイントを使用することができるようになります。2018年夏ごろからは、クロネコメンバーズのお客さまを対象に、オリジナルグッズとの交換も開始する予定です。また、クロネコメンバーズのサービスのご利用時にもTポイントを貯められるようにするなど、お得で利便性の高いポイントプログラムを提供します。

今後は、「PUDO」のご利用をはじめとする新たな宅急便受け取りサービスの体験キャンペーンなどにもTポイントを活用していく予定です。デジタル社会が大きく進化を遂げる中、よりお客さま個々のニーズに沿った受け取り方法の検討を進めます。

■CCC

CCCは、蔦屋書店および株式会社TSUTAYAが運営する直営店舗の一部にPUDOを設置します。これにより、お客さまがいつでも宅配便を受け取れるサービスを提供するとともに、TSUTAYAの店舗やオンラインサービスとPUDOとの連携をはじめ、PUDOを中心とした近隣店舗との地域密着型サービスを企画することで、より便利で快適なライフスタイルの提案に取り組みます。

【ヤマト運輸でのTポイントサービス概要】

■サービス内容：

- (1) 宅急便の発送時や梱包資材の購入時に、Tポイントが貯まります・使えます。(2018年4月より開始)
- (2) クロネコメンバーズサービスのご利用でTポイントが貯まります。(2018年4月より開始予定)

※ ポイントサービスの詳細は決定次第お知らせします。

※ 2017年11月30日(木)に終了した「クロネコポイントキャンペーン」のクロネコポイントはTポイントへ引き継ぎできません。クロネコポイントのオリジナルグッズ交換や抽選、宅急便運賃の割引としてのご利用期限は、下記ニュースリリースをご覧ください。

http://www.yamato-hd.co.jp/news/h29/h29_50_01news.html

【蔦屋書店およびTSUTAYA店頭でのPUDOステーション設置概要】

■PUDO設置店舗(2018年4月より順次設置予定)：

柏の葉 蔦屋書店(千葉県柏市若柴227-1)

TSUTAYA 札幌琴似店(北海道札幌市西区琴似4条1丁目1-1 コルテI1F)

TSUTAYA 長居駅前店(大阪府大阪市住吉区長居東4丁目7-8)

※その他、首都圏などの店舗で順次設置店舗を拡大していく予定です。

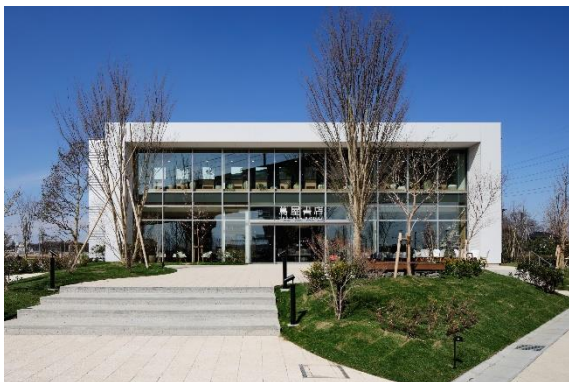
■サービス内容：

各店舗に設置された「PUDO」で宅配便をいつでも受け取れます。(2018年4月より開始)

今後、TSUTAYAの店舗やオンラインサービスとPUDOとの連携をはじめ、近隣店舗との地域密着型サービスを企画していきます。

【今後について】

両社ならではの事業展開を模索するにあたり、「新たなユーザー体験」「地域密着」「スマートフォン」を軸に、ネットの利便性とリアルの豊かさを組み合わせた新たな価値創造に向けサービスの企画・開発を行ってまいります。



柏の葉 蔦屋書店



オープン型宅配便ロッカーPUDO ステーション